

- 平成26年2月14日に、浜岡原子力発電所4号機に係る新規規制基準への適合性確認審査のための申請をおこないました。
- これまで、毎月の工事の進捗状況をお知らせしてきましたが、今月より、事故対応訓練等のソフト対策や国の審査状況等を含め、お知らせしてまいります。

## <<工事の進捗状況>>

### ■防波壁・改良盛土の嵩上げ工事の状況

- ◆防波壁の下部補強工事を進めています。



- ◆東側改良盛土の嵩上げ工事(造成)を進めています。



- ◆海側から見た防波壁(嵩上げ部:東工区)



### ■フィルタベント設備設置工事の状況

- ◆フィルタベントの設置
- 3号機フィルタベント室の掘削工事が始まりました。



### ■高台工事の状況(海拔40m:ガスタービン発電機建屋等)

- ◆緊急時用資機材倉庫が5棟設置されました。
- ◆電源盤を設置する建屋のケーブル設置工事等を進めています。
- ◆ガスタービン発電機の地下燃料タンク現場では、燃料タンクを納める部屋の天井の仕上げ工事を進めています。



### ■高台工事の状況(海拔30m:地下水槽設置工事)

- ◆地下水槽および送水トンネル工事を進めています。



## <<訓練等のソフト対策>>

### ■緊急事態対策訓練を実施

- ◆2月7日、地震および津波を起因とした原子力災害の発生時における、災害対策組織および対策要員の技能の現状把握と維持・向上を目的に、緊急事態対策訓練を実施しました。
- ◆訓練は、休日昼間帯に災害が発生することを想定。休日体制による初動対応を実施するとともに、参集した対策要員による復旧対応等を実施。休日昼間帯における原子力災害発生時の対策組織および対策要員による災害対応能力の確認をおこないました。



緊急時対策所の様子      避難誘導(スクリーニング)訓練      重機によるアクセスルート確保訓練      災害対策用発電機接続訓練

### ■外部電源復旧訓練(移動式変圧器設備の構築実務訓練)を実施

- ◆2月18日、静岡支店と合同で外部電源復旧訓練を実施しました。
- ◆訓練は、現在、新佐倉変電所に仮配備・保管中の移動式変圧器設備を発電所構内に持ち込み、静岡支店にて設備の構築訓練を実施し、浜岡所員にて構築訓練の作業安全管理・進捗確認・報告等の体制訓練をおこないました。

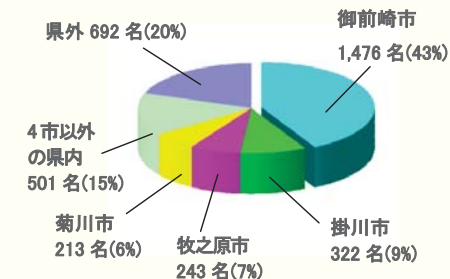


移動式変圧器設備の構築訓練の様子

### ◆浜岡原子力発電所従事者数

(津波対策工事従事者以外を含む): 2月3日現在 3,447名  
[うち、御前崎市・牧之原市・掛川市・菊川市在住: 2,254名(65%)]

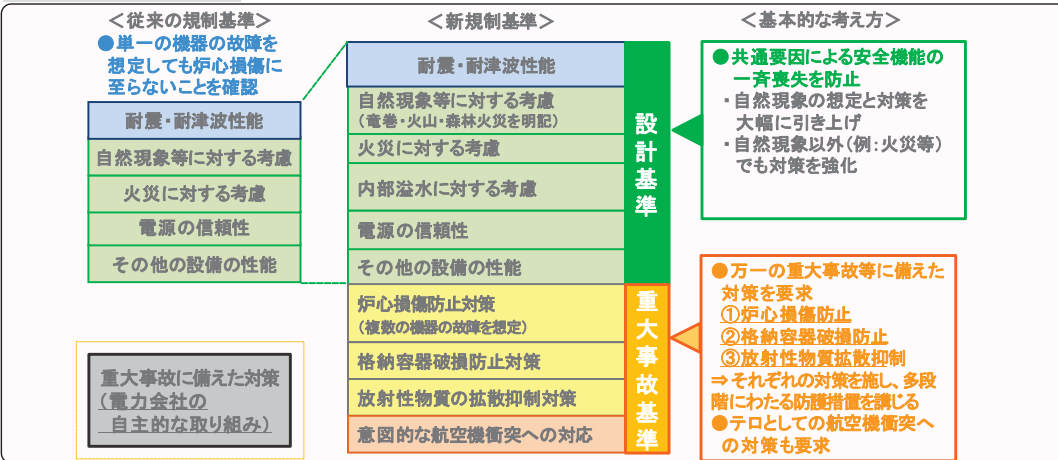
<参考>  
定期検査のない期間の平均従事者数: 2,600名程度  
(3・4・5号全号機運転期間中)



## ■浜岡原子力発電所4号機に係る新規制基準への適合性確認審査のための申請について

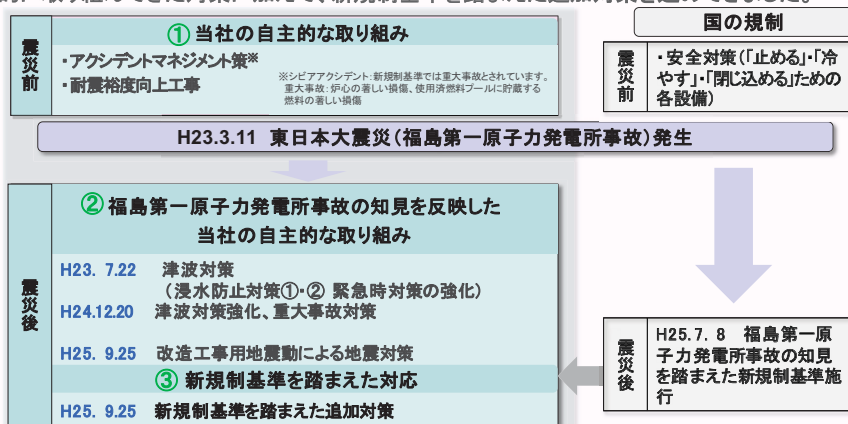
●当社は、これまでの浜岡原子力発電所の安全性向上に向けた取り組みを踏まえ、4号機について、必要な評価・検討を取りまとめ、申請の準備が整ったことから、新規制基準への適合性を確認する審査を受けるため、平成26年2月14日に「原子炉設置変更許可申請書」、「工事計画認可申請書」および「保安規定変更認可申請書」を原子力規制委員会に提出しました。

### ◆新規制基準の概要



### ◆「申請に至るまでの経緯」

- ①当社はこれまで、震災以前から自主的に、安全性を高める工事を実施してきました。
- ②福島第一原子力発電所事故から得られた知見を反映して、安全性を一層向上させるため、津波対策等の自主的な取り組みを継続してきました。
- ③自主的に取り組んできた対策に加えて、新規制基準を踏まえた追加対策を進めてきました。



これらの対策を行うことで、新規制基準を踏まえ必要となる設備対策がひと通り整うことになります。

H26.2.14 浜岡4号機の新規制基準への適合性を確認する審査を受けるため、国へ申請を行いました。

### ◆申請書の概要

#### ■原子炉設置変更許可申請書

設計基準への対応として、基準地震動や基準津波を策定するとともに、新たに明記された要求事項である竜巻、火山等への対応について基本設計を記載。また、これまで記載していた運転時の異常な過渡変化および事故への安全対策に加えて、それらを超える炉心損傷防止対策等の重大事故基準への対応を反映した基本設計を記載。

#### ■工事計画認可申請書

原子炉設置変更許可申請書に記載した新設および改造を行う設備の詳細設計(仕様、構造、耐震計算※、強度計算、図面等)について記載。 ※耐震計算の結果については、今後、順次提出。

#### ■保安規定変更認可申請書

重大事故等に関する体制、手順、教育・訓練等について記載するとともに、重大事故等対策として整備した設備の故障時や点検時の取扱い等を記載。

## 《国による審査状況等について》

○今後、原子力規制委員会の審査状況や、対策内容について、毎月お知らせしてまいります。

### ■第1回審査会合が開催されました。

●日時 平成26年2月27日(木) 10:00~11:10

●会場 原子力規制庁会議室

(原子力規制庁・・・原子力規制委員会の事務局)

#### ●内容

・当社から、これまで自主的に、「耐震裕度向上工事等の安全性を高める対策」・「福島第一原子力発電所事故から得られた知見を踏まえた緊急安全対策、津波対策」等を実施してきたことを述べたうえで、4号機の「原子炉設置変更許可申請」・「工事計画認可申請」・「保安規定変更認可申請」の概要について説明をおこないました。

・原子力規制委員会からは、今後1週間を目途に主要な論点を提示し、個別の審査を進めていく旨が示されました。

審査会合の詳しい内容については、原子力規制委員会HPにも記載されています。

<http://www.nsr.go.jp/activity/regulation/tekigousei/shinsa/hamaoka4.html>